

第1回 大阪市あんしんマンション審査委員会 会議要旨

1 日 時 平成21年6月15日(月)午前10時~午後12時

2 場 所 大阪市役所本庁舎P1(屋上)階 共通会議室

3 出席者

(委員)

大森委員長、中嶋委員、篠田委員、木多委員、牧委員

(幹事)

岡井 こども青少年局子育て支援担当課長、小矢田 こども青少年局待機児童担当係長(代理出席)、高橋 大阪市立中央図書館利用サービス担当課長、野口 都市整備局住宅政策担当課長、篠原 大阪市立住まい情報センター所長、大垣 危機管理室自主防災企画担当課長、大坂 消防局予防担当課長代理(代理出席)、中野 都市整備局防災・耐震化計画担当課長(事務局)

酒井企画部長、梅村まちづくり事業企画担当課長、大嶋副参事、杉山担当係長、中島、小森 吉松民間開発担当課長、村上課長代理、林担当係長、中野

4 議 題

- (1) (仮称)防災マンション認定制度の認定基準について
- (2) 子育て安心マンション認定制度の拡充について

5 議事要旨

- (1) (仮称)防災マンション認定制度の認定基準について

認定対象、認定基準を概ね承認。以下のような意見があった。

- ・ 家具転倒防止対策の専門家による相談窓口の設置状況の確認が必要である。
- ・ 災害に対する備えに関する基準について、有効に機能する選択方法を検討するべきである。
- ・ 災害時のマンションでの生活イメージや、災害時の危険性等の情報について、重要事項説明等で購入者に十分伝えられているということが、防災の観点から重要である。
- ・ 「防災アクションプラン」における「防災関連情報」を充実するべきである。
- ・ 災害時にエレベータが稼動しなくなると、高層に住んでいる人たちの生活は困難なものとなるため、特に、超高層マンションの災害対策について、明確に位置づけるべきである。

- (2) 子育て安心マンション認定制度の拡充について

提案型の創設を承認。以下のような意見があった。

- ・ マンション内で完結するものだけでなく、地域とのつながりを持てるようなハードやソフトの提案を推奨するべき。
- ・ マンションの構造・設備において、事故防止への配慮は当然必要であるが、そればかりを強調するのではなく、子どもの心身の発達も考慮した視点が必要ではないか。
- ・ 提案型において、自由な発想が活かせるようもっと配点にめりはりをつけるべき。